

第54期 中間グループ報告書

2021年4月1日～2021年9月30日

決算のポイント

- ▶ **売上高は、需要回復を背景に電子部品事業がけん引して増収。**
- ▶ **営業利益は、売上増にともなう売上総利益増に加え、テレワークやオンライン会議などの活用促進や経費抑制に努め大幅増益。2Q(6ヶ月)として最高益更新。**
- ▶ **四半期純利益^(注)は、前期に特別利益として計上した企業買収にともなう「負ののれん発生益(79.6億円)」の解消により減益。**

(注) 親会社株主に帰属する四半期純利益の意

決算ハイライト

売上高
2,230億09百万円
(前年同四半期比 18.1%増 ▲)

営業利益
83億00百万円
(前年同四半期比 87.2%増 ▲)

経常利益
84億52百万円
(前年同四半期比 94.8%増 ▲)

親会社株主に帰属する四半期純利益
56億24百万円
(前年同四半期比 47.8%減 ▼)

セグメント別の業績

電子部品事業

売上高 **1,944億06百万円**
(前年同四半期比 23.9%増)

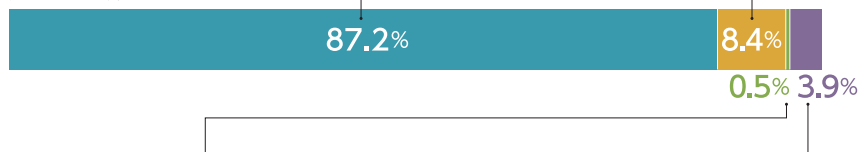
当事業では、部品販売ビジネスは、半導体や電子部品の需給逼迫が続くなか、独立系商社としての調達力の強みを活かして広範な業界からの旺盛な需要に対応して、増収となりました。また、EMSビジネスも、車載や産業機械、医療向けなどが引き続き好調に推移し、増収となりました。新型コロナウイルス感染拡大にともなうロックダウンや電子部品不足によるライン休止も一部工場で発生しましたが、徹底した工程管理により影響低減に努めました。

情報機器事業

売上高 **187億13百万円**
(前年同四半期比 19.3%減)

当事業では、法人向けパソコン販売ではリモートワーク需要の一巡に加えて、電子部品不足による製品供給難の影響を受け、低調に推移しましたが、教育機関向けパソコンおよびセキュリティソフトなどのPC周辺機器は、引き続き好調な販売が持続しました。また、LED照明機器やネットワーク機器などの設備設置ビジネスにおいても、部品不足にともなう製品や資材などの納期遅延による工期延伸の影響を受けました。

売上高構成比



ソフトウェア事業

売上高 **12億37百万円**
(前年同四半期比 2.9%減)

当事業では、巣ごもり需要を背景としたスマートフォンゲーム向けCG制作の受注獲得に注力いたしましたが、開発費など費用増となりました。

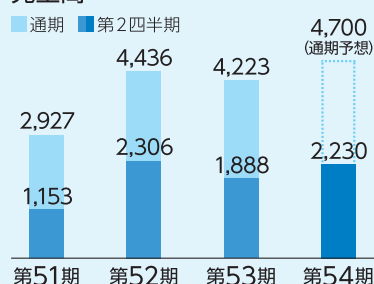
その他事業

売上高 **86億51百万円**
(前年同四半期比 15.3%増)

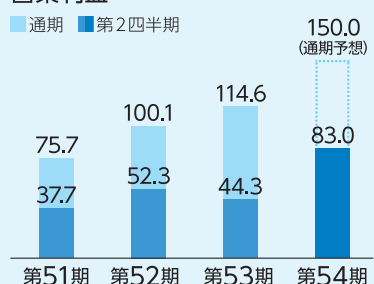
当事業では、パソコンおよびPC周辺機器などのリサイクルビジネスが、電子部品不足を受けて完成品の供給難が続くなか、リユース品やリサイクル品への需要が高まり、好調に推移しました。

業績の推移

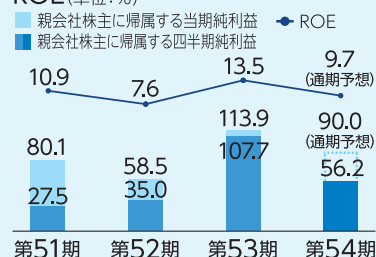
売上高



営業利益



親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益／ROE (単位: %)



より詳細な財務情報は弊社HPをご覧ください



計画を上回る順調な進捗、3期連続の最高益 更新を目指す



代表取締役会長 塚本 勲

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。当社第54期中間期(2021年4月1日から2021年9月30日まで)における当社グループの業績につきましてご報告申し上げます。



代表取締役社長 門 良一

中間期の業績について

当中間期での国内外の経済情勢は、新型コロナウイルス感染症の収束は未だ見通せないなか、ワクチン接種の進行や行動制限の緩和により景気は緩やかながら持ち直し、製造業全般において設備投資や生産活動に回復の兆しが見られました。

当社グループが属するエレクトロニクス業界における半導体や電子部品の需給逼迫は、車載製品や空調機器、通信・産業用製品など業界各社の生産計画に広く影響を

与えながらも、コロナ禍の落ち込みからの回復を背景にした旺盛な需要が続きました。

これらの結果、売上高は電子部品事業が牽引し前年同四半期比18.1%増の2,230億9百万円となりました。利益面では、売上高の増加および売上総利益率の改善にともなう売上総利益の増加に加え、テレワークやオンライン会議などの活用促進、経費の縮減・抑制に努めた結果、営業利益は同87.2%増の83億円、経常利益は同94.8%増の84億52百万円となり、中間期として

過去最高を更新しました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前期に特別利益として計上した「負のれん発生益」(79億63百万円)が解消したことにより、同47.8%減の56億24百万円となりました。

2022年3月期通期業績予想の上方修正について

2022年3月期通期業績につきましては、売上高は半導体や電子部品の需給逼迫の状況を勘案し前回予想を据え置きま

したが、営業利益は、順調な進捗であった上期上振れ分を織り込むとともに、下期は一定の下振れリスクを織り込み、前回予想から20億円増の150億円に上方修正し3期連続の最高益更新を目指します。経常利益および親会社株主に帰属する当期純利益も、それぞれ145億円、90億円に上方修正しました。

2022年3月期配当予想の上方修正について

このように、2022年3月期通期連結業績の利益計画において前回予想を上回る見通しとなりましたので、当中間配当金は、当初計画の1株当たり40円に特別配当金5円を加えまして、1株当たり45円とさせていただきます。また、期末配当予想につきましても前回予想の1株当たり40円に特別配当金5円を加え、1株当たり45円に増額修正しました。これにより、年間配当金は前期実績から10円増配の1株当たり90円となります。

2022年3月期は、2019年4月より始動した3ヶ年の経営計画「中期経営計画2021(2019-2021)」の最終年度となります。

売上高は経営目標5,000億円には現時点ではまだ乖離を残しておりますが、引き続き達成に向けてチャレンジしてまいります。営業利益は電子部品事業の需要回復に加え、加賀FEI株式会社や株式会社エクセルなど買収会社における順調なPMIIによる利益貢献もあり、当初計

画を上回るペースで進捗しております。ROEは、前期に1年前倒しで目標を達成しましたが、引き続き、安定して8%以上を実現できる経営を進めてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも倍旧のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

	前期実績 (参考)	前回予想 2021年5月13日公表	今回予想 2021年11月4日公表	中期経営計画 経営目標
売 上 高	4,223億65百万円	4,700億円	4,700億円 (前期比 11.3%増 ▲)	5,000億円
営 業 利 益	114億67百万円	130億円	150億円 (前期比 30.8%増 ▲)	130億円
経 常 利 益	112億41百万円	120億円	145億円 (前期比 29.0%増 ▲)	—
親会社株主に帰属 する当期純利益	113億99百万円	80億円	90億円 (前期比 21.1%減 ▼)	—
R O E	13.5%	8.5%	9.7%	8.0%以上

	年 間 配 当 金		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 発 表 予 想 (2021年5月13日発表)	40.00円	40.00円	80.00円
今 回 修 正 予 想 当 期 実 績	45.00円 (普通配当 40.00円) (特別配当 5.00円)	45.00円 (普通配当 40.00円) (特別配当 5.00円)	90.00円 (普通配当 80.00円) (特別配当 10.00円)
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	30.00円 (普通配当 30.00円)	50.00円 (普通配当 30.00円) (特別配当 20.00円)	80.00円 (普通配当 60.00円) (特別配当 20.00円)

四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期末 (2021年9月30日現在)	前期末 (2021年3月31日現在)
▶資産の部		
流動資産	196,245	200,179
固定資産	37,215	36,825
有形固定資産	17,927	18,225
無形固定資産	3,048	2,609
投資その他の資産	16,239	15,990
資産合計	233,461	237,004
▶負債の部		
流動負債	103,640	108,517
固定負債	33,202	33,424
負債合計	136,843	141,942
▶純資産の部		
株主資本	89,629	89,045
資本金	12,133	12,133
資本剰余金	14,327	14,327
利益剰余金	68,827	64,568
自己株式	△5,659	△1,984
その他の包括利益累計額	2,750	1,921
非支配株主持分	4,238	4,095
純資産合計	96,618	95,062
負債純資産合計	233,461	237,004

四半期連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当第2四半期(累計) (自2021年4月1日 至2021年9月30日)	前第2四半期(累計) (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	223,009	188,859
売上原価	195,875	167,218
売上総利益	27,133	21,641
販売費及び一般管理費	18,832	17,206
営業利益	8,300	4,434
営業外収益	738	634
営業外費用	586	730
経常利益	8,452	4,338
特別利益	209	8,023
特別損失	432	235
税金等調整前四半期純利益	8,229	12,126
法人税、住民税及び事業税	2,130	1,107
法人税等調整額	339	317
法人税等合計	2,469	1,424
四半期純利益	5,759	10,701
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,624	10,772
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	135	△70

(注)記載金額単位未満の端数については、切捨ての方法で表示しております。

TOPICS

次期中期経営計画を発表

現中期経営計画は、残すところあと半年足らずとなりました。利益計画は経営目標を上回るペースで、順調に進捗しております。株主および投資家の皆様に加賀電子グループの次なる成長戦略の骨子を間断なくお伝えするため、「中期経営計画2024」を発表いたしました。併せて、当社グループが推進するSDGs経営の指針となる「サステナビリティ中長期計画」も策定いたしました。詳細は下記ホームページに掲載しておりますので、是非ご覧ください。

中期経営計画2024・サステナビリティ中長期経営計画
https://www.taxan.co.jp/jp/ir/management/management_07.html



東京証券取引所新区分「プライム市場」を選択

加賀電子は東京証券取引所より、新市場区分における上場維持基準への適合状況に関する一次判定結果を受領し、「プライム市場」を選択することを決議しておりますのでご報告いたします。引き続きご支援賜りたくよろしくお願いいたします。

「統合レポート2021」

統合レポートには、成長戦略やサステナビリティの取り組みのほか、事業紹介・ガバナンス情報などが記載されています。ぜひご覧ください。なお、冊子をご希望の方はIR・広報室までご連絡ください。



https://www.taxan.co.jp/jp/ir/ir_library/library_09.html



IRメール 配信サービス

最新の当社IRに関する情報をご登録のメールアドレスにお知らせいたします。

<https://www.taxan.co.jp/jp/ir/irmail/index.html>



株式インフォメーション

(2021年9月30日現在)

会社概要

設 立	1968年9月12日
資 本 金	121億3,354万円
従 業 員 数	565名(単体:男386名・女179名)
平 均 年 齢	42.6歳(男44.4歳・女38.7歳)
事 業 の 内 容	当社は、電子機器用エレクトロニクス部品の企画、開発、製造、仕入販売、コンピュータおよび周辺機器・関連部品・付属品・ソフトウェアなどの仕入販売ならびに輸出入を主な業務とし、これに付帯する業務も営んでおります。

役員

代表取締役会長	塚 本 勲	
代表取締役社長	門 良 一	
専 務 取 締 役	高 橋 信 佐	
専 務 取 締 役	筧 新 太 郎	
常 務 取 締 役	川 村 英 治	管理本部長
取 締 役	俊 成 伴 伯	EMS事業部長
取 締 役	野 原 充 弘	電子事業部長
社 外 取 締 役	三 吉 暹	
社 外 取 締 役	田 村 彰	
社 外 取 締 役	橋 本 法 知	
社 外 取 締 役	西 山 博 一	
常 勤 監 査 役	亀 田 和 典	
常 勤 監 査 役	石 井 隆 弘	
社 外 監 査 役	橘 内 進	
社 外 監 査 役	佐 藤 陽 一	

株式の状況

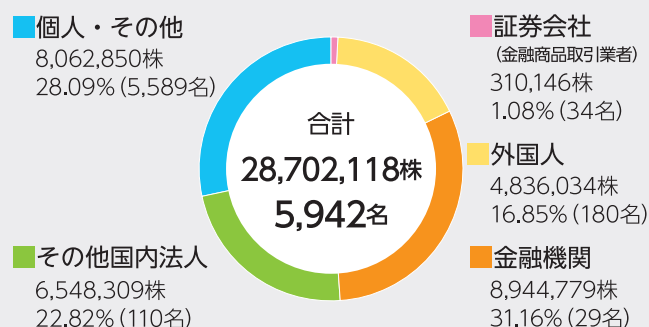
発行可能株式総数	80,000,000株
発行済株式総数	28,702,118株
単元株式数	100株
株主数	5,942名

大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
1.株式会社SANKYO	2,592	9.88
2.日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,495	9.51
3.株式会社OKOZE	1,840	7.01
4.株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,570	5.98
5.株式会社三菱UFJ銀行	1,212	4.62
6.加賀電子従業員持株会	1,209	4.61
7.株式会社みずほ銀行	950	3.62
8.塚本 勲	731	2.79
9.株式会社日本カストディ銀行(信託口9)	552	2.11
10.三菱電機株式会社	500	1.91

(注) 1. 上記のほか、自己株式が2,459千株あります。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



〒101-8629 東京都千代田区神田松永町20番地
TEL 03-5657-0111 (代) FAX 03-3254-7131
<https://www.taxan.co.jp/> 東証一部：証券コード 8154
(お問い合わせ先) IR・広報室 TEL 03-5657-0106



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

